

九大医人二第37号

平成30年 9月10日

国公立歯科・医科・大学長

国公立大学歯学・医学部長 殿

九州大学大学院歯学研究院長

古谷野 潔

公印省略

口腔常態制御学講座 口腔機能分子科学分野 担当教授候補者の公募について(依頼)

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、九州大学大学院歯学研究院の口腔常態制御学講座 口腔機能分子科学分野担当の教授候補者を下記の要領により公募することになりました。本研究院は口腔常態制御学講座を含む6つの大講座からなり、同講座は口腔機能分子科学分野の他に分子口腔解剖学分野、口腔細胞工学分野、口腔機能解析学分野、歯科医学教育学分野から構成されています。

九州大学歯学部は平成29年に創立50周年を迎えました。創立以来、歯学・歯科医療の教育、歯学の先駆的研究を実践し、大学病院では高度先進歯科医療を提供しています。創立50周年を機に、これからの50年に向けた躍進スローガン「継承・躍進・牽引」を掲げ、先人の歴史と叡智を「継承」し、さらに「躍進」させることで、世界をリードし「牽引」していく国際的な歯科医学の教育・研究機関となることを目指しています。また、九州大学では、全学の分野において世界のトップ100大学に躍進すること(躍進百大)を目指し、「世界最高水準の研究とイノベーション創出」や「グローバル人材の育成」など5つのアクションプランを掲げています。歯学研究院でも躍進百大を具現化するため、平成28年にオーラルヘルスブレインヘルス・ータルヘルス(OBT)研究センターを設置し、歯学研究における世界的拠点の形成を目指しています。

今回の教授候補者公募では、このOBT研究センターや他の研究分野と連携して本学ならびに本研究院の理念に即した世界トップレベルの優れた研究を行える人材を求めています。さらに研究を通して、将来の歯学研究を担う研究者を育成するための学府(大学院)教育、および職能人として社会に貢献できる歯科医師を育成する学部教育を推進できる能力も教授候補者には必要とされます。また、学部教育では、薬理学・歯科薬理学の講義・実習を担当し、歯科医師国家試験に十分対応できる教育手腕が望まれます。そのほかにも、九州大学のアクションプランを実行するための手腕を発揮し、世界的研究・教育拠点として全学一体となった自律的組織改革に柔軟に対応できる幅広い能力を期待しています。

九州大学では「男女共同参画」を推進しており、本研究院でもこの趣旨に則った選考を行うこと、ならびに選考の過程で講演・面談をお願いすることがあることを申し添えます。

つきましては、貴学(部)および関係機関にご周知方よろしく願いいたしますとともに、適任者のご推薦を賜りますよう併せてお願い申し上げます。

謹白

記

1. 募集人数 教授 1 名
2. 着任時期 平成 31 年4月1日予定
3. 応募資格
博士の学位を有する者
4. 提出書類
 - (1) 履歴書(別紙様式、記載上の注意事項を参照)
歯科医師免許、医師免許、薬剤師免許、学位、学会認定専門医および指導医等の取得年月日、番号等を明記すること。
 - (2) 業績目録(記入例、記載上の注意事項を参照)
業績目録のうち、原著論文には掲載年には拘わらず 2018 年版 Journal Citation Reports の 2017 年のインパクトファクター (IF) および Web of Knowledge による現在までの論文被引用回数を記入すること。
 - (3) 業績のまとめ(別紙様式、記載上の注意事項を参照)
業績を 2013 年以前と 2014 年以降に分け、論文数、IF および被引用回数の合計を記入すること。
 - (4) 論文別刷(PDF ファイル)
代表的なもの 10 編。
 - (5) 科学研究費補助金および各種研究助成金等の受領状況ならびに各種研究課題への参画状況(別紙様式、記載上の注意事項を参照)
 - (6) 大学院生の教育研究指導実績(様式、ページ数自由)
 - (7) 研究内容の概説および今後の展望・抱負など(様式、ページ数自由)
研究内容の概説には、代表的論文10編の要旨の内容を取り入れて記入し、自身の研究成果に関する自己評価を加えること。また、学会等での受賞歴があれば記入しても構わない。
 - (8) 教育内容の概説および今後の展望・抱負など(様式、ページ数自由)
大学院・学部それぞれについて、自身の教育に対する理念、教育方法、および教育研究指導実績等について記入すること。
 - (9) その他、応募者のこれまでの活動で特記すべき事項や抱負(様式、ページ数自由)
社会連携活動や大学院、学部、教室等の管理運営業務あるいは学会活動などで特記すべき事項があれば記入すること。
 - (10) 本人について問い合わせのできる方3名の氏名と連絡先を記入すること。

注意事項

※ 提出書類は返却しない。

※ 上記(4)を除いた提出書類は Microsoft Office で作成し、原本ファイル(ファイルは個別でも可(ただしフォルダにまとめて保存のこと))と PDF ファイル形式(編集不可形式)に変換したファイルの両方を CDR 等のメディアのそれぞれ別のフォルダに保存して提出すること。上記(4)については論文別刷り、受理証明書等の個別の PDF ファイルを一括して同一メディアの別フォルダに保存すること。

5. 応募締め切り日 平成30年10月12日(金曜日)午後5時(必着)

6. 応募書類提出先および問い合わせ先

〒812-8582

福岡市東区馬出3-1-1

九州大学医系学部等総務課人事第二係 宛

電話:092-642-6237

郵送の場合は、封筒の表に「口腔機能分子科学分野 教授応募書類在中」と朱書し、必ず書留で送付すること。

(公募要領等の書類は <http://jrecin.jst.go.jp> からダウンロード可能)